

目 次

第1.	気象概況	1
第2.	天気図	2
第3.	気象の予警報等	3
第4.	雪量・温度状況	4～5
第5.	最低気温・積雪深グラフ	6
第6.	被害状況		
1.	被害の総額	7
2.	人的被害	7
3.	家屋被害	8
4.	農林水産業施設被害	9
5.	公共土木施設被害	10
6.	公立文教施設被害	10
7.	商工被害	10
8.	農産被害	10
9.	林産被害	11
10.	畜産被害	11
11.	その他の被害	11

第1. 気象概況

(1月)

上旬は旬始めに旬後半に移動性高気圧におおわれ冬型気圧配置もゆるみ、晴天間も出気温もやや上昇気味だったが、その外は冬型の気圧配置が強く、北部はもとより南部でも積雪があった。

中旬は旬半は頃、移動性高気圧におおわれ、北部の一部もそのいで晴天になり、気温もやや高目になったが相変わらず冬型の気圧配置が持続し南部では雪、北部では積雪が続いた。

下旬は旬を通じて冬型の気圧配置が強く、気温は総じて平年より低目になり、経過し、29日には最深積雪(福知山) 20cmを観測し、積雪による被害が発生し始めた。

(2月)

上旬は冬型気圧配置のため、降雪及び積雪が続き、特に8日は最高気温(福知山) 2.0°C まで低かった。また、2日から13日まで最低気温は氷点下を示した。

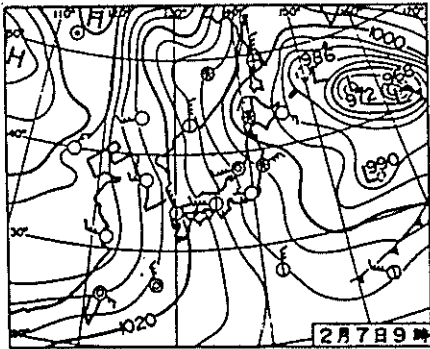
中旬は旬始めに四国南海上を低気圧が東進して、南部を中心に全域に雪が降り、旬半は過ぎにも南岸を低気圧が東進して南部を中心に雪が降り、南部でも5cmの最深積雪を観測した。旬末には移動性高気圧におおわれ、久しぶりに日中はやや暖かかった。

下旬は旬始めに移動性高気圧におおわれ晴天になり、気温も平年並みになったが長続きせず、旬半は前後は低気圧の通過におよび雨が降った。なお、旬後半は冬型の気圧配置が再び強まり、雪が降り、北部はもとより南部でも積雪があった。

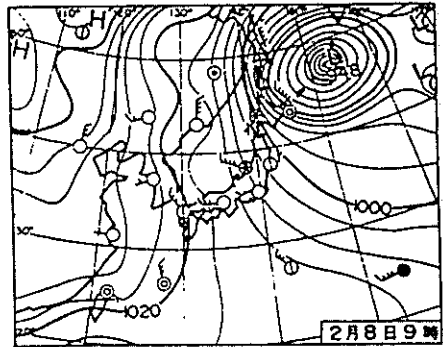
第2. 天気図

2月7日から9日、日本海側に大雪が続き、全国的に著しい気温が低かった。

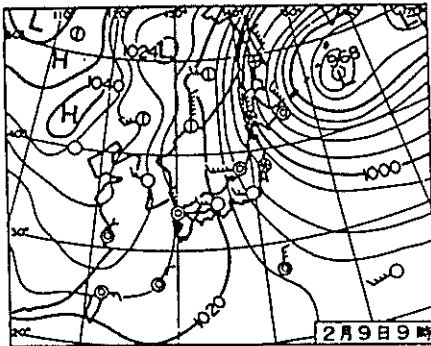
日本海上空5000mには -40°C ~ -50°C の寒気が次々流れこんで北陸中心に大雪となり、全国的に厳しく冷えこんだ。



7日(火)



8日(水)

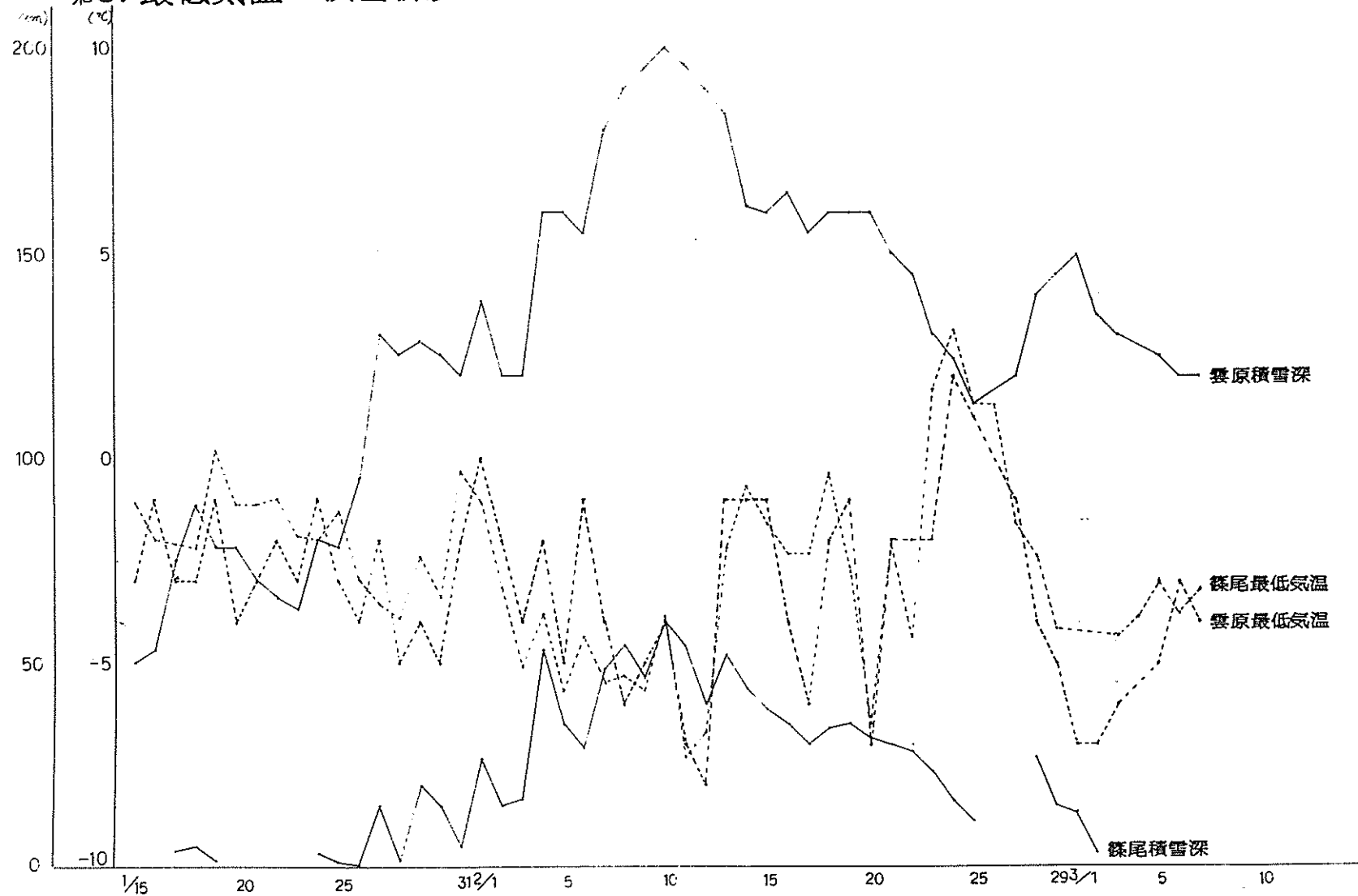


9日(木)

第3 気象の予警報等

発表	日時分	種	類
59. 1. 29	05 : 50	大雪崩注意報	大雪崩注意報
1. 29	12 : 50	大雪崩注意報	大雪崩注意報
1. 30	06 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
1. 31	08 : 40	大雪崩注意報	大雪崩注意報
1. 31	16 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
1. 31	22 : 35	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 1	07 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 2	06 : 40	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 3	08 : 40	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 4	06 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 4	10 : 40	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 5	16 : 50	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 6	07 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 6	16 : 20	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 6	16 : 20	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 7	07 : 20	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 7	11 : 45	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 7	16 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 8	15 : 15	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 8	17 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 9	15 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 10	06 : 15	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 10	17 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 11	07 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 14	17 : 10	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 15	06 : 40	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 15	16 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 16	16 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 17	16 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 18	11 : 10	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 22	18 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 23	20 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 24	08 : 45	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 26	17 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 27	14 : 15	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 28	06 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
2. 29	08 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
3. 1	06 : 30	大雪崩注意報	大雪崩注意報
3. 2	17 : 10	大雪崩注意報	大雪崩注意報
3. 3	08 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
3. 4	06 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報
3. 7	17 : 00	大雪崩注意報	大雪崩注意報

第5. 最低気温・積雪深グラフ



第6.被害状況

1.被害の総額

項目	被害額(千円)	摘要
農林水産業施設被害	4,005	
公共土木施設被害	18,239	
公共文教施設被害	7,388	
商工被害	74,608	
農産被害	68,348	
林産被害	39,844	
畜産被害	86,952	
その他の被害	13,152	
計	312,536	

2.人的被害

死亡 (人)	行方不明者 (人)	負傷者	
		重傷 (人)	軽傷 (人)
1	0	4	3

3. 家屋被害

地区	住家			非住家	備考
	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)		
惇明			236	28	寺院
昭 和			111	19	
大 正			88	13	
雀 部			94	34	寺院
西 中 筋			76	21	
庵 我			94	46	公会堂
佐 賀			25	16	
下 豊 富		1	148	69	公会堂
下 川 口			57	23	
上 豊 富			70	28	公会堂・寺院
上 大 人 部			18	4	寺院
中 大 人 部			39	8	
下 大 人 部			39	12	
上 川 口			75	25	天壽寺薬師堂屋根 破損
金 谷			50	19	公会堂
三 岳			52	26	消防格納庫 公会堂
金 山	1		34	8	
雲 原			13	4	
計	1	1	1,319	403	

4. 農林水産業施設被害

・ 農地	1箇所	300	4冊
・ 水路	37箇所	1,704	4冊
・ 共同利用施設			
農舎及び農機具庫(燻蒸ハウス)	1件	960	4冊
育苗ハウス	1件	150	4冊
ビニールハウス	4件	891	4冊

※ 農業関係施設等地区別被害棟数

地区	区分	農舎及び農機具庫 (棟)	蚕舎 (棟)	鶏舎 (棟)	ビニールハウス (棟)
惺明・昭和・大正		4			
雀部		1	12		
庵我			16		1
下豊富			5	7	7
西中筋			9		
下川口			11		2
上豊富			1		
下六人部		3			
上川口			2		
金谷				1	
雲原		1		2	
佐賀					1
計		9	56	10	11
被害額		9,080 (4冊)	78,020 (4冊)	8,932 (4冊)	1,833 (4冊)

5. 公共土木施設被害

道路被害額	18,239 (千円)
-------	-------------

6. 公立文教施設被害

体育館の屋根・通路の屋根の破損等

被害額	7,388 (千円)
-----	------------

7. 商工被害

被害の種類	件数	被害額 (千円)
建物	49	52,265
商品	6	13,730
ア-ケ-ド	3	8,613
計	58	74,608

8. 農産被害

区分	面積 (ha)	被害額 (千円)
麦類	24	11,040
雑穀・も豆類	1.3	3,133
野菜	7.9	30,175
茶	4.5	24,000
計	37.7	68,348

9. 林産被害

被害面積	422(ha)	被害額	39844(円)
------	---------	-----	----------

10. 畜産被害

区分	棟数	被害額 (円)
蚕舎	56	78,020
鶏舎	10	8,932

11. その他の被害

◦ 水道設備	542件	2,168	円
◦ ガス設備	61件	72	円
◦ 診療所	1箇所	200	円
◦ 非共同利用施設			
農舎及び農機庫	8件	8,120	円
ビニールハウス	6件	792	円
◦ 林地崩壊	1箇所	1,800	円

